

# 自立活動だより

平成28年1月発行

今回の自立活動だよりは、高等部の取組について紹介します。

今年度の高等部は、肢体不自由重複学級（教育課程Ⅰ）に15名（訪問生3名を含む）、肢体不自由普通学級（教育課程Ⅳ）に2名、知的障害学級（教育課程Ⅱ、Ⅲ※）に106名の生徒が在籍しています（12月1日現在）。今回は、教育課程別にそれぞれ自立活動の時間における指導（以下、「時間の指導」）の一部を紹介します。

※教育課程Ⅱ：重複学級  
教育課程Ⅲ：普通学級

## 教育課程Ⅰ

教育課程Ⅰでは、「時間における指導」として毎日1限目と火曜日7限目、そして水曜日の2、3限目に個々の生徒の実態に応じた授業を行っています。今回は、その取組の一部を紹介します。

【Aさん】

Aさんは、現在施設に入所し、そこから本校に通学しています。卒業後の生活も視野に入れて、8月頃から電動車いすの操作練習を始めました。学校では担任の先生と一緒に練習し、放課後は施設でも練習をしてきました。初めは操作も難しく大変でしたが、練習を積み重ね、11月の体育祭ではスラロームのコースを操作も軽やかにクリアーできるようになっていました。



スタート！！

最初のポイントめざして  
慎重に！

右に、左に  
ターンも上手でしょ



## 教育課程Ⅱ

教育課程Ⅱでは、火曜日と木曜日の4限目を「時間の指導」として設定しています。

指導の形態は、個別指導または目標を達成する上で効果的と考えられる小集団（2～3人）での指導を行っています。高等部3年生のあるクラスの生徒は「人の話を聞く力」「わかりやすく説明する力」等、できるだけ具体的な場面を想定して取り組んでいます。

### ★環境の把握★

#### 【旗揚げゲーム】

##### 「聞く力」アップ作戦

指示通りに旗を動かすには、最後まで指示をよく聞くことが必要です。ゲームを楽しみながら話を最後まで「人の話を聞く力」を養います。

### ★コミュニケーション★

#### 【説明ゲーム】

##### 「伝える力」アップ作戦

食べ物や乗り物などを簡単な単語を使って、説明します。ヒントとなることば選びがポイントです。「わかりやすく説明する力」を養います。

## 教育課程Ⅲ

教育課程Ⅲでは、木曜日の5限目を「時間の指導」として設定しています。

将来社会に出た時に、職場で適切なコミュニケーションが図れることを目指して、SST（ソーシャルスキルトレーニング）に取り組んでいる生徒たちがいます。特に、「状況に応じたコミュニケーションに関すること」として、① 相手の立場や気持ちなどを理解する ② その場に合った行動や言葉づかいをする ことを大切に取組を進めています。



目標が達成できたときはシールを貼ります。  
視覚的にわかるのでいいね

また、「こんな自分になりたい」をテーマにそのためにはどうすれば良いか目標を考え、一人一人が自分の考えを持ち、自己評価できるようにワークシートを利用して学習しています。達成できた時にはシールを貼って、視覚的にわかるようにしています。そして、それをお互いに発表したり、話し合ったりすることで、自己理解や他者理解につなげています。それぞれが意識しながらコミュニケーションのスキルが向上するように取り組んでいます。

高等部では卒業までにつけたい力を考えて取り組んでいます。特にコミュニケーションの力は卒業後の生活、社会に出ていくために必要になってきますね。

